

令和4年度こども未来局の予算と重点施策について

1 組織

		予算定数 (単位: 人)
こども未来局長	子育て支援課	20 (+2)
	児童家庭相談室	
	城北児童会館	2
	保育幼稚園課	21
	保育所	169
	青少年健全育成センター	6
	長土堀青少年交流センター	
	少年育成支援室	
	こども相談センター	33 (+2)
	児童相談所	
	幼児教育センター	16
	計	267 (+4)

令和4年度子ども未来局の予算と重点施策について

2 予算

(金額単位：千円)

区分	令和4年度 (6月補正予算後) (A)	令和3年度 (当初) (B)	比較増減	
			金額 (A) - (B)	伸張率 (%) $\frac{(A) - (B)}{(B)}$
子育て支援課	10,272,761	9,953,961	318,800	3.2
保育幼稚園課	21,761,650	19,411,506	2,350,144	12.1
青少年健全育成センター	149,664	146,125	3,539	2.4
こども相談センター	1,334,793	1,214,587	120,206	9.9
幼児教育センター	171,318	168,764	2,554	1.5
小計 (ア)	33,690,186	30,894,943	2,795,243	9.0
一般会計 (金沢市全体) (イ)	189,953,187	178,210,000	11,743,187	6.6
一般会計に占める割合 (ア) / (イ)	17.7%	17.3%		
特別会計 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	83,949	69,558	14,391	20.7
小計 (特別会計)	83,949	69,558	14,391	20.7
総計	33,774,135	30,964,501	2,809,634	9.1

令和4年度子ども未来局の予算と重点施策について

次代を担う子どもを守り育むため、「かなざわ子育て夢プラン2020」や「金沢市子ども生活応援プラン」の具現化を進め、支援を必要とする方への取組の充実を図る。

1 子ども・子育て支援（「かなざわ子育て夢プラン2020」に基づく取組）

(1) 子育てにかかる負担・不安の軽減

- ◆ 保育所等の入所に関する相談をオンラインで対応する窓口を設置
- ◆ 病児保育事業において、保育所等で実施する体調不良児型の実施を拡充
- ◆ 病院で実施する病児一時保育施設をかなざわ子育てすまいるクーポンに追加
- ◆ 利用者の利便性の向上を図るため、かなざわ子育てすまいるクーポンの電子化に着手
- ◆ 育児への不安などから、ストレスを抱えてしまいがちな育児中の親を対象に、気分転換の機会を提供するため、リフレッシュ教室を開催（6月補正）

(2) 多様化する保育需要への対応

- ◆ 保育需要の高い1・2歳児の定員利用を確保するため、計画的に改築・増築等を実施
- ◆ 森本地区における市立保育所の再整備に向けて、測量・地質調査、基本設計に着手（6月補正）
- ◆ 市立保育所5か所の給食調理業務を委託化（6月補正）

(3) 保育人材の確保

- ◆ 保育の仕事の魅力や保育者としてのキャリアイメージを描ける動画を作成し発信

(4) 幼児教育・保育の質の向上

- ◆ 金沢の幼児教育の方向性を示す「かなざわ幼児教育みちしるべ」を活用した、小学校等との意見交換を実施
- ◆ 保育業務の効率化を図るため、市立保育所のICT環境を整備
- ◆ コロナ禍におけるオンライン保育の環境整備を支援（6月補正）

(5) 地域の子育て支援拠点の充実

- ◆ 諸江児童館の新築に伴う建設工事の実施
- ◆ 芳斎児童館の改築に伴う建設工事の実施
- ◆ 平和町児童館の改築に伴う建設工事の実施
- ◆ 出退管理システムの導入など児童クラブのICT化を支援

(6) 未来の親となる青少年の育成

- ◆ 金沢市青少年健全育成推進アクションプランの策定（6月補正）
- ◆ シチズンシップ啓発事業の促進
- ◆ ジュニアかなざわオンライン検定の充実
- ◆ ネットパトロールに対応した補導體制を発足

2 子どもの貧困対策（「金沢市子ども生活応援プラン」に基づく取組）

(1) 市民と連携した総合的な取組の推進

- ◆ 子ども宅食のあり方検討会の提言を踏まえ、地域等との連携を図る拠点型子ども宅食モデル事業を実施
- ◆ 子ども見守り支援事業において、拠点型子ども宅食モデル事業で対象となった世帯を支援する場合の補助を拡充
- ◆ ひとり親家庭等を支援するため不要となった制服をメンテナンスの上、希望者に無償提供
- ◆ ひとり親世帯の第2子以降の児童クラブ利用料に対する支援制度を拡充（6月補正）

(2) 児童虐待防止体制の充実

- ◆ 子どもの安全を最優先にした迅速・適切な支援を行うために、児童相談所の専門職員を増員

(3) 相談支援体制の拡充

- ◆ ヤングケアラーについて、本市における支援体制の検討に向けた実態調査を実施
- ◆ 児童相談所のICT化を推進し、一時保護所のオンライン学習環境の整備や、関係機関との連絡調整をオンライン化
- ◆ 親子の良好な関係構築をサポートするため、精神科医や専門職員による宿泊トレーニングを実施
- ◆ 児童養護施設等で生活する児童の自立に向けて、芸術文化（音楽・絵画・陶芸等）にふれあう場を提供（6月補正）

3 新型コロナウイルス感染症、原油価格・物価高騰等への対応

- ◆ 新型コロナウイルス感染症の影響への対応として、金沢市育英会奨学金の採用人数を2年間に限り20人増員
- ◆ 低所得の子育て世帯に対し、児童1人当たり5万円の子育て世帯生活支援特別給付金を支給（6月補正）
- ◆ 児童扶養手当を受給している住民税非課税世帯を対象に、夏期光熱費の一部を助成（6月補正）
- ◆ 児童クラブ及び児童館の運営費に夏期光熱費上昇分を加算（6月補正）
- ◆ 保護者負担の軽減を図るため、保育所等の副食にかかる食材費高騰分を全額公費で負担（6月補正）